

パイプエンジンガード
LOWER

適応車種

CB400SF (‘26)

商品NO.

69018

■ご使用前に必ずご確認ください■

※本商品のご使用前に最終項に記載の URL（保証規定）より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
---	-------------------------	---	---------------------	---	----------------	--	---------------------

△警告 要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。



禁止

- ・本商品は記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
- ・本商品に曲げ・切削・溶接などの加工は行なわないでください。商品の破損だけでなく、車両側の破損や重大な事故につながる恐れがあります。
- ・エンジンガードの上に足を置いた状態での運転は、大変危険なため絶対にしないでください。



実施

- ・装着前に取付箇所の純正部品や車両各部に、欠損や損傷がみられないか確認してください。異常が見られる場合は新しい部品に交換してください。
- ・転倒された場合、取付ボルトの緩みや商品本体、取付ボルトが変形してしまう場合があります。そのまま使用されると重大な事故につながる恐れがございます。転倒後は走行前に必ず各部の確認を行ない、損傷具合によっては新しい部品に交換することをオススメします。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は、商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談してください。

△注意 要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



実施

- ・商品取り扱い時に、商品の端面や商品に突起やバリなどがあり予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は必ず保護手袋を着用しケガには十分に注意して作業を行ってください。
- ・本商品を開梱の際は構成部品の不足や外観の不具合、異常がないことを必ず確認ください。万一お気づきの点がございましたら、ご使用前にお買い求め販売店へ速やかにご相談ください。
- ・認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業をご依頼ください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に車両や商品の損傷や不具合に繋がる場合があります。
- ・作業は安全な場所で車両を安定して支えられるメンテナンススタンドやジャッキなどを使用し、周囲の安全を確保したうえで行なってください。また安全のために二人以上で作業を行ってください。
- ・取り付けは各作業に適した工具をご使用ください。不適切な工具を使用すると部品の破損やケガをする可能性があります。
- ・ボルトやナット類の締め付けにはトルクレンチを使用して、所定トルクまたは車両メーカー発行のサービスマニュアルで指示されたトルクで確実に締め付けてください。
- ・取り付け後に約 100km 走行しましたら各部を必ず点検整備し、必要に応じてネジの増し締めを行ってください。その後は約 500km 毎に同様の作業を行ってください。



高温注意

- ・作業を始める前にエンジンやマフラーが十分に冷えていることを確認してください。冷えていない状態で作業を行なうとエンジンやマフラーに触れてヤケドをする可能性があります。

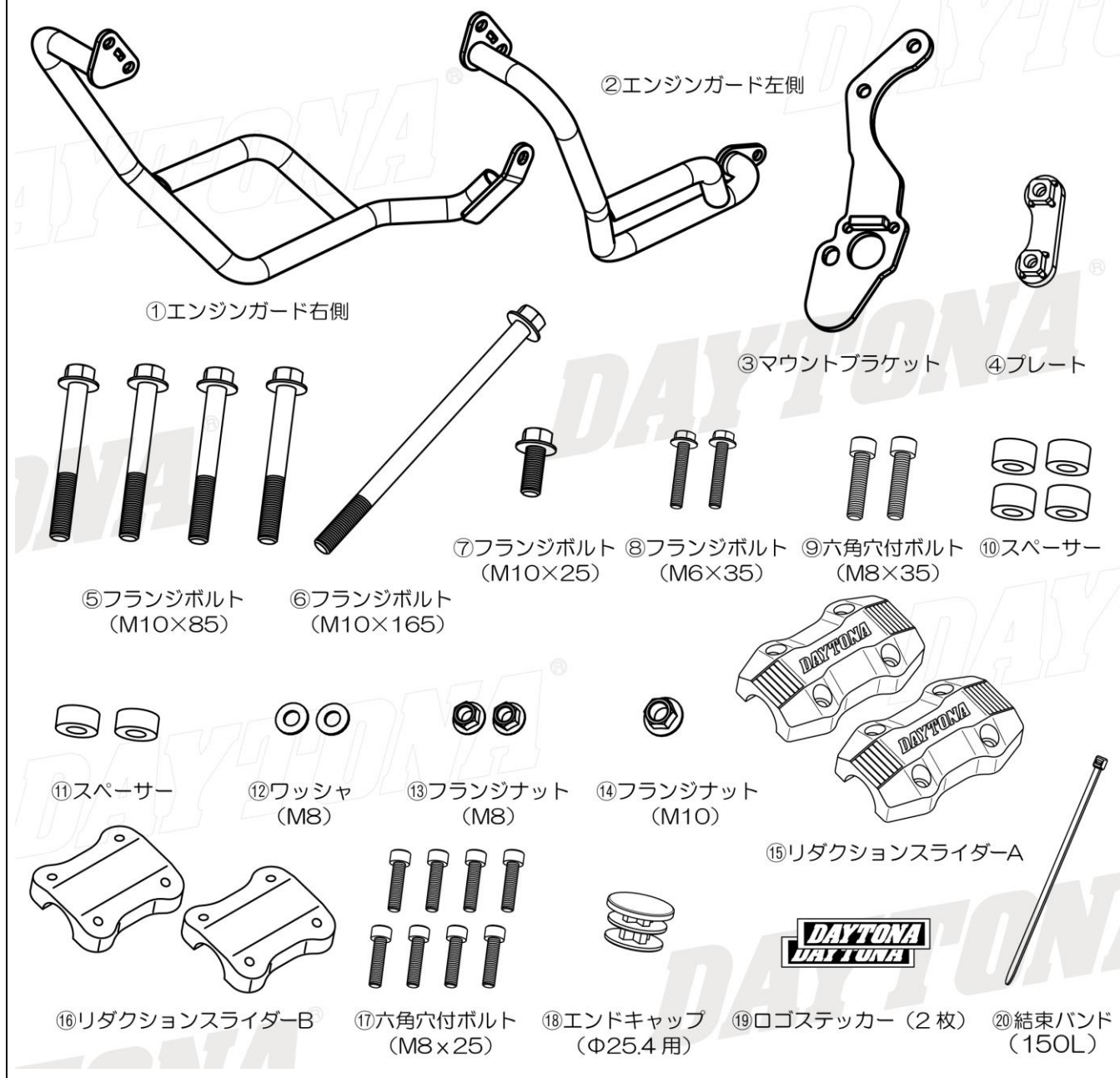


その他

- ・商品保証は、本商品のみが対象になります。また本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの補償は一切お受けできません。
- ・本商品は軽度の転倒時における、エンジンや車体へのダメージを軽減する目的の商品となります。転倒時のキズやカウル類の割れなどを保護するものではありません。また転倒時の状況によっては、未装着時よりダメージが大きくなる場合やダメージを軽減できない場合もございます。
- ・転倒履歴がある車両には取り付けできない場合がございます。
- ・本商品の塗装は飛び石や車両保管用保護カバーとの擦れなどで塗装が剥がれる場合があります。
- ・本商品は素材や製造方法により製品個体差があります。溶接や塗装、小キズ、歪みなど程度の差がございます。
- ・他社製商品などとの同時装着は未確認です。（※保証対象外）
- ・本商品を取り付けた場合、バンク角が減少するため、サーキットなどのスポーツ走行は行なわないでください。
- ・弊社「LED フォグランプリキット（品番 40329/48495/64587）」と同時装着可能です。
- ・本商品は樹脂とスチールを使用した商品になります。ご使用の環境や経年変化、使用損耗により素材劣化（サビ含む）が、どうしても早期から進行する場合があります。
- ・定期的に各部の点検を行ってください。また塗装のはがれやキズ、サビなどが発生している場合は適切な補修を行ってください。補修せずに使用すると素材劣化が促進され、本商品の破損だけでなく、車両へのダメージの原因となります。
- ・本商品を取り付けた場合、車両側の取り付け面や、その周辺にキズが付く可能性があります。
- ・本商品の取り付けには一部の純正部品を使用します。取り外しの際には損傷や紛失に十分注意してください。
- ・本商品、または本書内でご紹介した商品は予告なしに価格や仕様を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	エンジンガード右側		1	⑪	スペーサー	Φ10.8×Φ22×10L	2
②	エンジンガード左側		1	⑫	ワッシャ	M8	2
③	マウントブラケット		1	⑬	フランジナット	M8	2
④	プレート		1	⑭	フランジナット	M10	1
⑤	フランジボルト	M10×85 (P1.25)	4	⑮	リダクションスライダーA ※仮組み		2
⑥	フランジボルト	M10×165 (P1.25)	1	⑯	リダクションスライダーB ※仮組み		2
⑦	フランジボルト	M10×25 (P1.25)	1	⑰	六角穴付きボルト ※仮組み	M6×25 (P1.0)	8
⑧	フランジボルト	M6×35 (P1.0)	2	⑱	エンドキャップ	Φ25.4 用	1
⑨	六角穴付ボルト	M8×35 (P1.25)	2	⑲	ロゴステッカー		2
⑩	スペーサー	Φ10.8×Φ22×12L	4	⑳	結束バンド	幅 3.6mm×150L	1



補修部品

NO	品番	品名	内容
1	96388	リダクションスライダー (単品)	⑰六角穴付きボルト (M6×25) ×4、⑮リダクションスライダーA (アッパー) ×1、⑯リダクションスライダーB (ロア) ×1

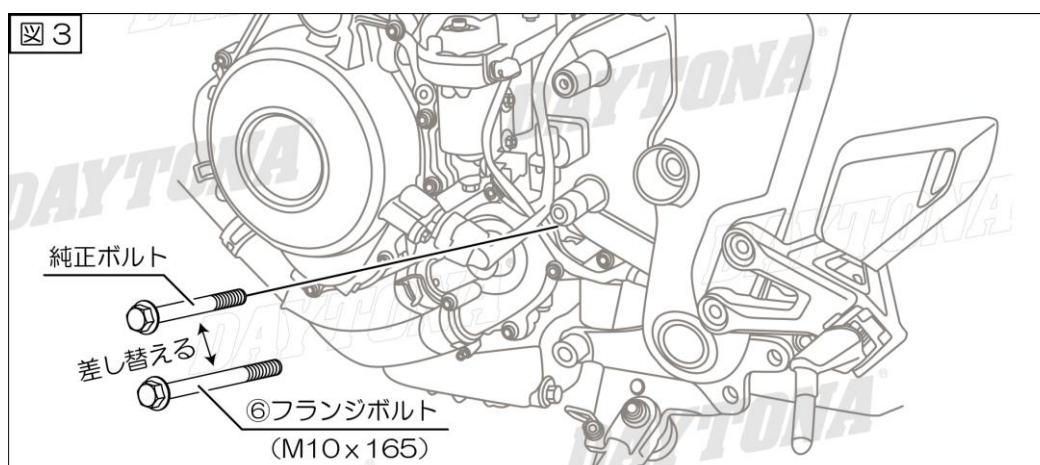
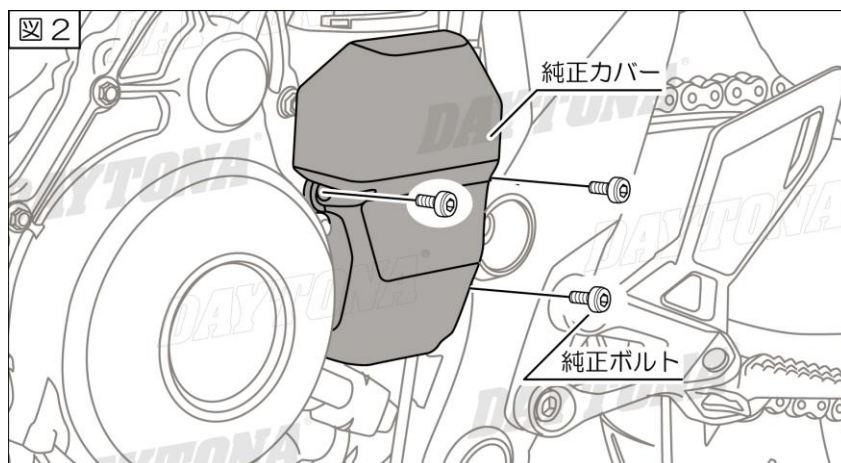
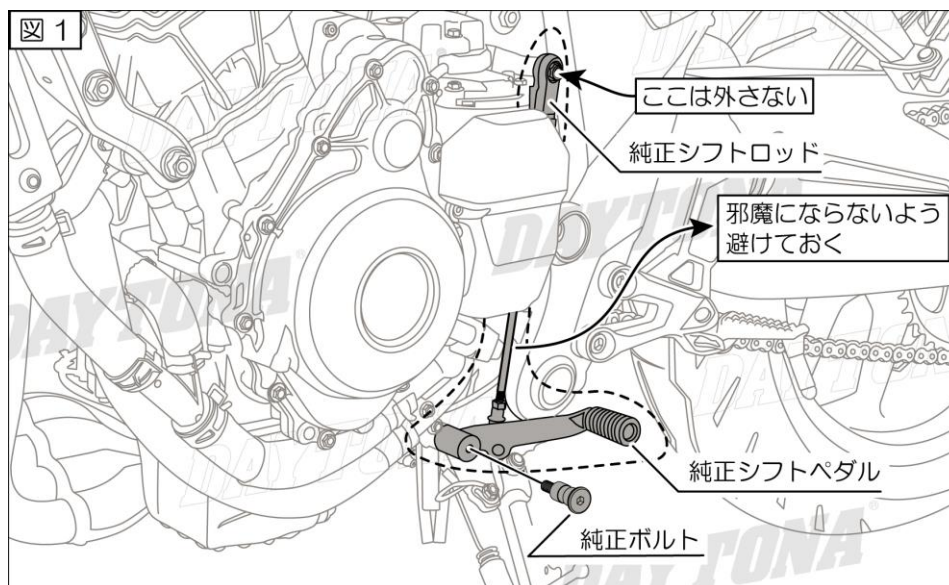
取付方法

【作業前の注意事項】

- 純正部品の取り外しや取り付けについてはメーカー発行のサービスマニュアルを参照し正しく行なってください。
- 作業を始める前に周囲の安全を確保してください。また車両を固定し安定させた状態で転倒やケガなどに十分注意して作業を行ってください。

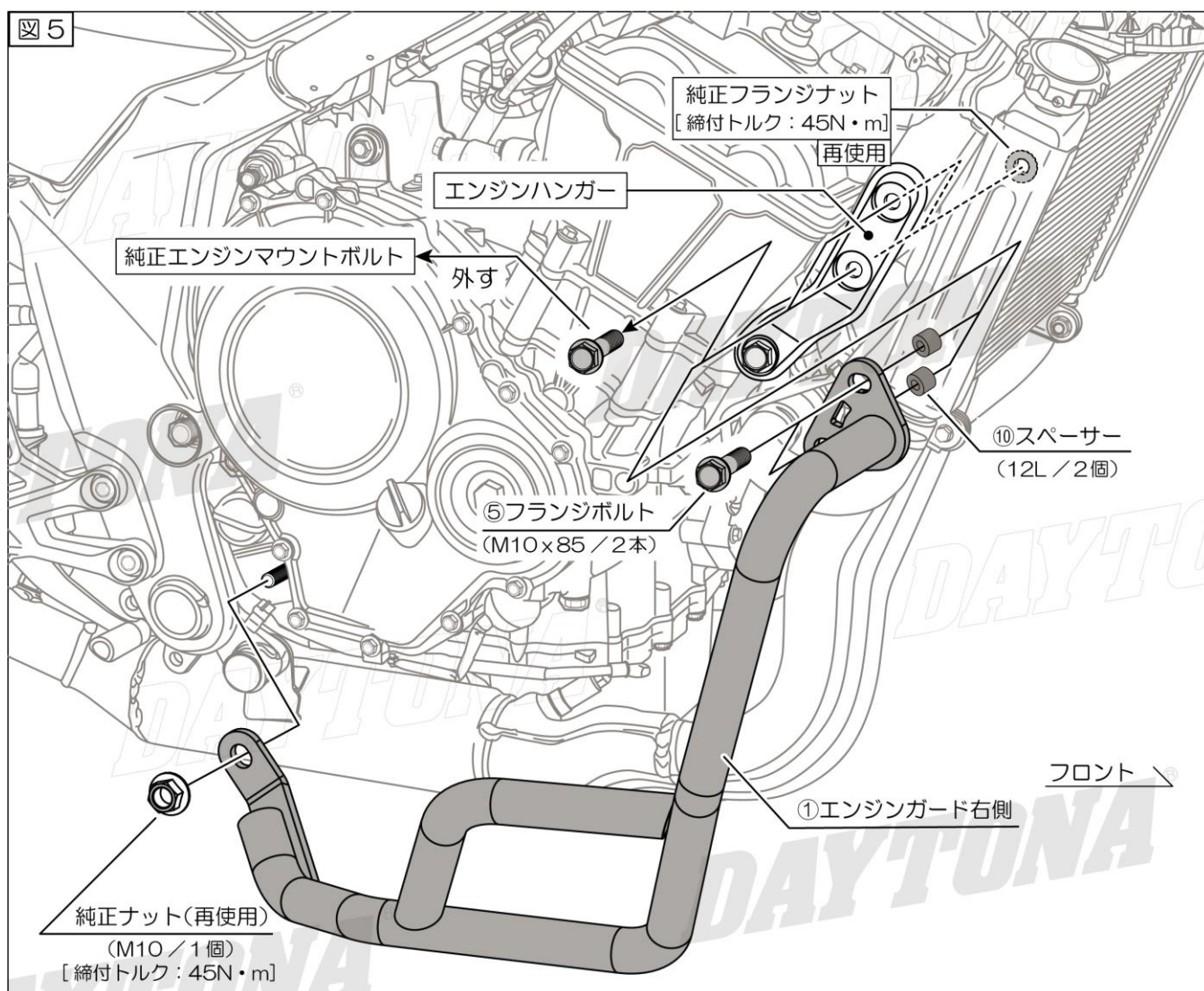
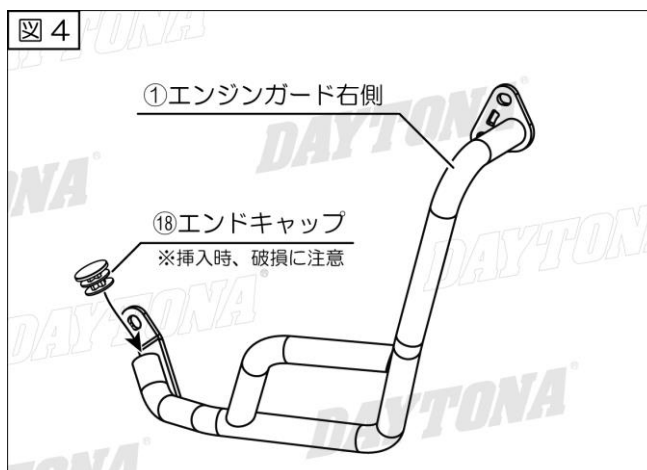
01. エンジンマウントボルトの取り外し

- エンジンが下がらないように、ジャッキで下から支えます。
※ジャッキは、支える場所が破損することがない場所を選んでください。
- 図 1 を参考に、シフトペダルのボルトを外してシフトロッドごと邪魔にならない位置に避けておきます。
- 図 2 を参考に車両左側のボルト 3 本を外してカバーを取り外します。
- 図 3 純正エンジンマウントボルトを抜き取り、⑥フランジボルト（M10×165）を通しておきます。



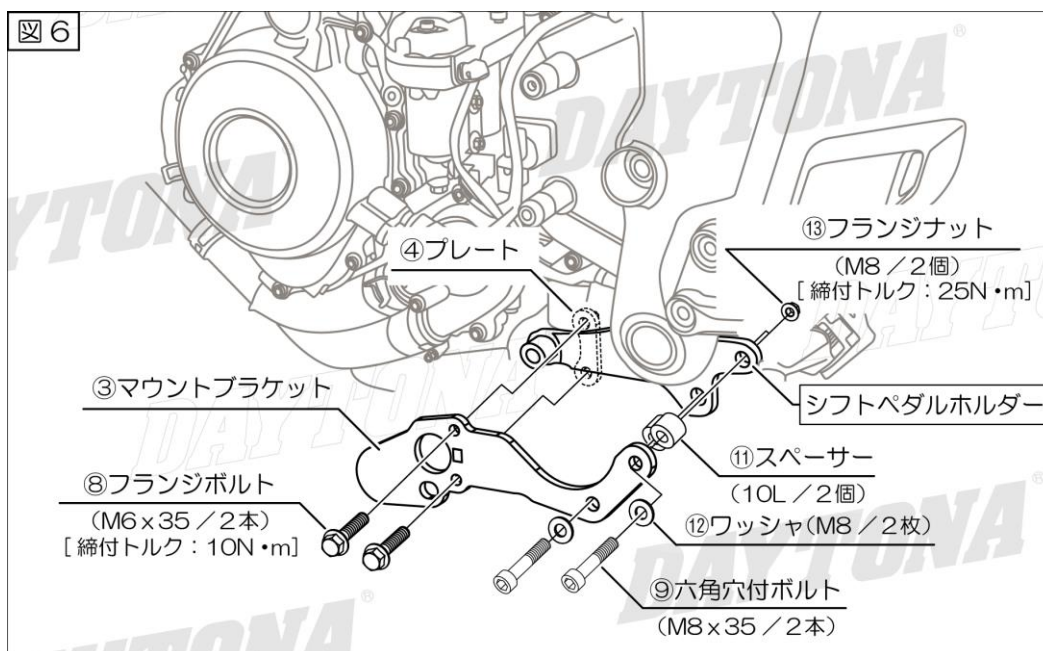
02. エンジンガード右側の取り付け

- 図 4 を参考に①エンジンガード右側に⑮エンドキャップを取り付けます。
- 図 5 を参考にエンジンハンガーのボルト 2 本を抜き取ります。
- ①エンジンガード右側前側を⑤フランジボルト (M10×85/2 本)、⑩スペーサー (12L)、純正フランジナット (2 個) を使用して仮組みします。
- ①エンジンガード右側後側を手順 1 で通した⑥フランジボルト (M10×165/1 本) に通し純正ナット (M10/1 個) で仮組みします。
- 仮組みしたボルトを規定トルクで締め付けます。



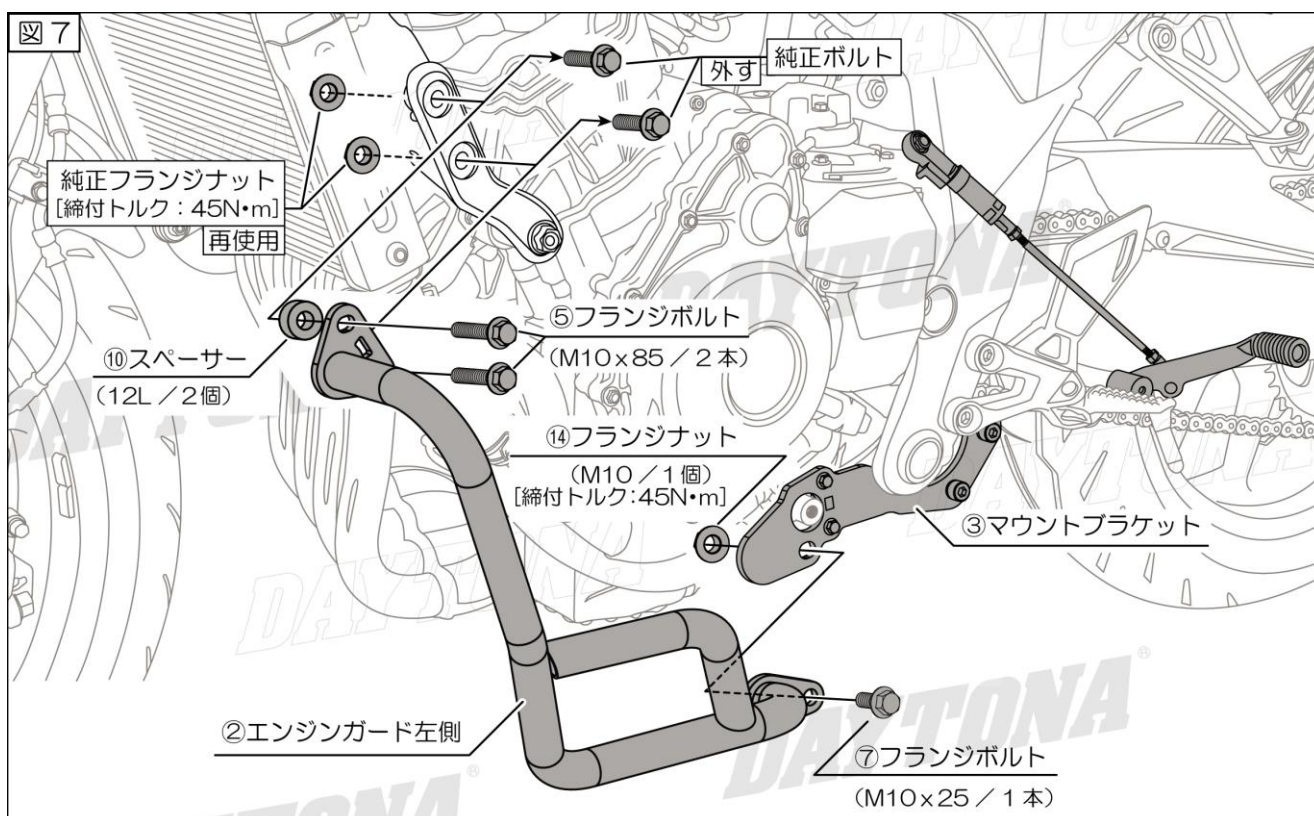
03. ③マウントブラケットの取り付け

- 図 6 を参考に③マウントブラケットを手順 1 で外したシフトペダル固定部に合わせて④プレートと⑧フランジボルト (M6×35/2本) で③マウントブラケット前側を固定します。
- ⑨六角穴付ボルト (M8×35/2本) と⑫ワッシャ (M8/2枚)、⑪スペーサー (10L)、⑬フランジナット (M8) で③マウントブラケット後側を固定します。
- 手順 1 で外したカバーを取り付けます。



04. エンジンガード左側の取り付け

- 図 7 を参考にエンジンハンガーのボルト2本を抜き取ります。
- ②エンジンガード左側前側を⑤フランジボルト (M10×85/2本)、⑩スペーサー (12L)、純正フランジナット (M10/2個) を使用して仮組みします。
- ②エンジンガード後側を⑦フランジボルト (M10×25/1本) と⑭フランジナット (M10/1個) で仮組みします。
- 仮組みしたボルトを規定トルクで締め付けます。



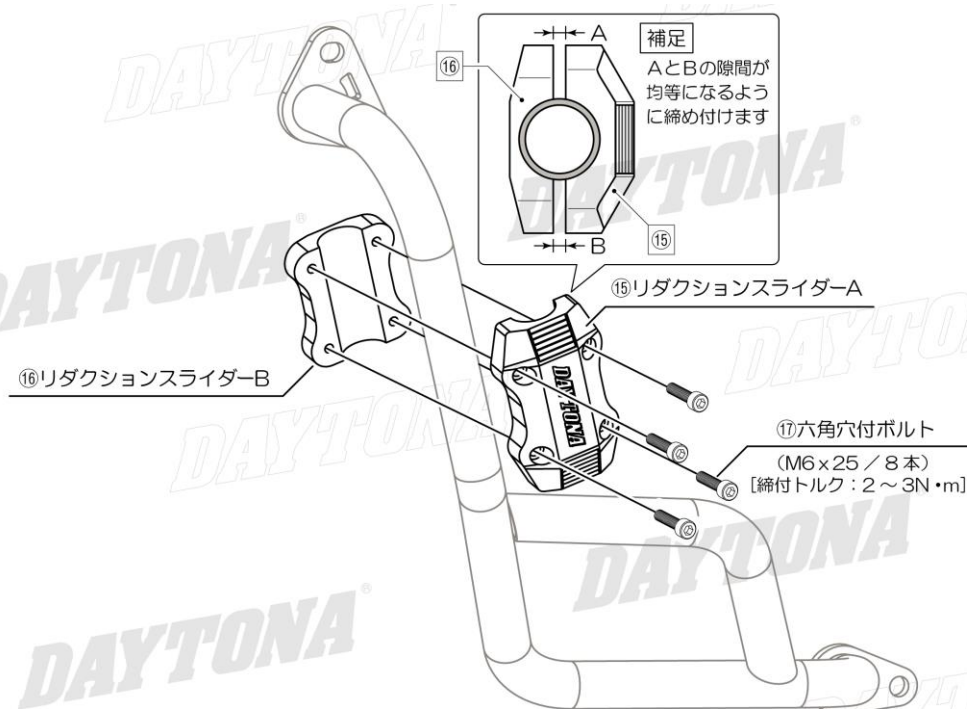
05. ホース類の処理について

- ブリーザーホースを元通りホースクランプに通します。その際ホースが1本短い状態になりホースクランプから外れやすくなる為、付属の⑳結束バンドで図の様にホースを束ねます。



06. リダクションスライダーの取り付け

- ②エンジンガード左側にリダクションスライダーを取り付けます。ストレート部（約110mm以上）の所へ⑮リダクションスライダーAと⑯リダクションスライダーBを挟み、⑰六角穴付きボルト（M6×25）を使用して仮組みします。
- ⑰六角穴付きボルト（M6×25）4本を均等に所定トルクで締め付けます。
※一度に一本ずつ所定トルクで締め付けると樹脂部品が割れる場合があります。隙間が均等になるよう数回に分けて所定トルクまで締め付けてください。また締め過ぎた場合も樹脂部の変形や割れの原因となります。
- 右側も同様に取り付けます。



07. 点検作業

- ハンドルを左右にきって接触する部分がないか、フロントフォークをボトムさせ接触する部分がないか、運転操作に影響がないか確認してください。また、取り外した部品が正常に組み付けられていることを再確認してください。
- 各ボルト、ナットが規定トルクで締め付けられていることを再確認してください。
- 各部の点検と車両の固定を解除し、異常がなければ作業は終了です。
※使用しないパーツは失くさないように大切に保管してください。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

- 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
- 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面（レシートなど）が必要となります。
※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限り、個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。
- 下記のアドレス（またはQRコード）より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以て、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/index.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805

転載 本取扱説明書の内容の一部、
禁止 または全ての無断転載を禁止

<https://www.daytona.co.jp>